2024年度　事業報告書

（2024年4月1日から2025年3月31日まで）

（1）　ジェンダー問題に関する研究・調査

①　プロジェクト研究

第3期プロジェクト研究会の初会合を2025年1月27日（月）に開催した。

＜研究テーマ＞

「男女雇用機会均等法及びパート労働法に関する立法過程の研究」

②　海外調査派遣報告会

フランスにおけるジェンダー研究の実状についての調査（2024年3月18日～22日）について、報告会を開催した。

・日時　　2024年6月9日（日）13時20分～15時40分

・会場　　東海ジェンダー研究所　セミナー室

・報告者　新井美佐子さん（名古屋大学大学院人文学研究科准教授、当研究所理事）

左髙慎也さん　（名古屋大学大学院法学研究科博士後期課程（派遣当時）、日本学術振興会特別研究員PD（お茶の水女子大学））

島袋海理さん　（名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程）

・参加費　無料

・参加者　33名

（2）ジェンダー問題に関する研究への助成

①　個人研究助成

若手研究者を対象に、男女共同参画社会の形成に資する研究テーマを公募し、選考の上、助成した。

・募集期間　2024 年4月15日～5月31日

・応募総数　38名

・審査委員会　2024年6月13日（木）　当研究所にて選考会議

・受託者（4名）

＊波塚　奈穂

「パナマ先住民女性の社会的・政治的地位向上の要因
――オマール・トリホス政権下の教育改革に着目して――」

＊石幡　祐輔

「ジェンダー先進国における出生率低下の要因に関する経済学的分析：
婚姻形態と女性の教育・就労を取り巻く状況の変化に着目して」

＊余　楽

「現代中国における農民工子ども世代の移動と定住のジェンダー分析
――〈長女〉の経験を事例に――」

＊坂田　舜

「「トルコの女性」をめぐる言説研究：東部・南東部に着目して」

・助成金額　　　計　1,200,000 円　(30 万円×4 名)

② 団体研究助成

ジェンダー問題を研究している団体の研究計画を公募し、選考の上、助成した。

・募集期間　　　2024 年 4 月 15 日～5 月 31 日

・応募総数　　　4 件

・審査委員会　　2024 年 6 月 13 日（木）　　　当研究所にて選考会議

・受託団体　　　2 件

＊加納実紀代研究会

「加納実紀代資料室「サゴリ」を起点としたインターセクショナルな場としての「広島」の創出―加納資料の利活用を通した研究ネットワークの構築―」

＊「越境とナショナリズムの再考」研究会（継続）

「越境する記憶の中の＜語る女性＞と＜語られる女性＞に関する共同研究
―東アジア近現代文学作品における女性のナショナリズムの内面化―」

・助成金額　　　計　 40 万円　 (20 万円×2 団体)

（3）ジェンダー問題に関するシンポジウム、フォーラム等の開催

ジェンダー問題に対する理解・意識の普及や啓発のため国際講演会、報告会等を開催した。

① 国際講演会

セクシュアルハラスメントについて 20 世紀女性の口述資料から考える国際講演会を開催した。

・テーマ　　「セクシュアルハラスメント：アメリカ女性のオーラル・ヒストリー（口述歴史）における沈黙と語り」

・講師　　　エステル・フリードマンさん（スタンフォード大学名誉教授）

・日時　　　2024 年 8 月 5 日（月）13 時 20 分～16 時 30 分

・会場　　　名古屋都市センター特別会議室

・参加費　　無料

・参加者　　58 名

② 個人研究助成受託者報告会

前年度の個人研究助成受託者が、研究成果を中間発表するための報告会を開催した。

・日時　　　2024 年 7 月 6 日（土）12 時 50 分～16 時 30 分

・会場　　　東海ジェンダー研究所　セミナー室

・報告者

＊塩田　潤 さん（日本学術振興会特別研究員 PD（龍谷大学））

「アイスランドにおける 1990 年代の育児休業論争」

＊松本 祐生子 さん（人間文化研究機構創発センター）

「ロシア＝ウクライナ戦争とフェミニスト運動」

＊牧野 良成 さん（大阪大学大学院文学研究科博士後期課程）
「1980 年代の女たちの三里塚闘争：関係資料にみる交流と共同行動の諸相」
＊中原 理沙 さん（アイオワ大学大学院教育学研究科博士課程）
「米国の人種的マイノリティ女性と科学教育：第二次世界大戦期のスペルマン・カレッジに焦点を当てて」

・参加費　　無料
・参加者　　18 名

終了後、報告者を交えて交流会を開催した。

③ 賛助会員のつどい（公開）

賛助会員の交流を図り、幅広い分野におけるジェンダー問題への理解を深めるため、毎年公開して行っている。

・テーマ　　映画「八十七歳の青春－市川房枝生涯を語る－」上映と解説
・解説　　佐藤ゆかりさん（三重の女性史研究会会長）
・日時　　2024 年 11 月 16 日（土）　13 時 20 分～16 時 10 分
・会場　　名古屋国際センター別棟ホール
・後援　　（公財）市川房枝記念会女性と政治センター
・参加費　　無料
・参加者　　92 名

＊賛助会員数　　185 名（2024 年度末現在）

④ 講座

実施せず。

（4）年報及びニューズレター等の発行（広報・出版活動）

① 年報『ジェンダー研究』第 27 号の発行

特集「労働とジェンダー」依頼論文のほか、公募論文、当研究所の 2023 年度事業報告等を掲載した。

＜公募論文＞
・応募期間　　2024 年 4 月 15 日～9 月 30 日
・応募総数　　10 件（一般　8 件、研究助成受託者　2 件）
・年報審査委員会

第 1 次選考	2024 年 10 月 8 日（火）	当研究所にて選考会議
第 2 次選考	2024 年 12 月 6 日（金）	当研究所にて選考会議

＜内　容＞
・発行月　　2 月
・発行部数　　700 部
・掲載内容

依頼論文	4 件
公募論文	4 件

派遣報告　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１件
訳書紹介　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１件

② ニューズレター『LIBRA』第 81・82・83 号の発行
ジェンダー問題に関する識者の見解、当研究所の事業などを掲載した。
・発行月　　　7 月（81 号）・11 月（82 号）・3 月（83 号）
・発行部数　　各号　1,300 部

（５）他団体との連携（共催）

・出前講座「女性参政権 80 周年を前に
　　　　議会はあなたを待っている　女性を議会へ in あいち」
日時：2024 年 11 月 9 日（土）10 時 30 分～16 時 30 分
会場：ウィンクあいち　中会議室
主催：（公財）市川房枝記念会女性と政治センター

（６）ジェンダー問題に関する資料・文献の収集と提供

ジェンダー問題に関する図書・雑誌・資料を収集した。また、図書・雑誌・資料の整理を行った。

・ジェンダー問題に関する図書・雑誌の購入・受贈　　図書 39 冊、雑誌 2 タイトル
・関係諸機関からの研究情報ニュース、研究誌（年報など）　27 タイトル

（７）　その他当研究所の目的を達成するために必要な事業

① ジェンダー問題に関する研究会・研修等に用いるセミナー室の貸出
2024 年度利用登録団体 6 件、年間利用件数 48 件（2023 年度 70 件）

② ジェンダー問題に関する会議等への出席
・「名古屋市男女平等参画推進会議（イコールなごや）」への出席
2024 年 6 月 4 日（火）、2025 年 1 月 20 日（月）
・公益財団法人　あいち男女共同参画財団理事会への出席
2024 年 6 月 5 日（水）

（８）「名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ（GRL）」への支援

① 図書・雑誌・アーカイブの寄贈
GRL の蔵書とするため、図書・雑誌を GRL に寄贈した。
・図書　32 冊を寄贈した。内訳は、和書 32 冊である。
・雑誌　3 タイトルを寄贈した。内訳は、和雑誌 3 タイトルである。

② 運営費等の寄附
ジェンダー問題に関する研究をすすめるため、当研究所と名古屋大学の連携事業として2017 年 11 月に開館した GRL に対し、「図書及び運営費の寄附に関する合意書」（2017 年 3 月 3 日締結）に基づき、2024 年度分の運営費寄附金 16,410,016 円（会議室使用料と併せ

て 17,500,000 円）を 2024 年 4 月 23 日に名古屋大学へ寄附した。

③　会議への参画（東海ジェンダー研究所と名古屋大学による会議）

GRL 運営小委員会（10 回）、図書選定委員会（4 回）、年報編集委員会（1 回）に参加し、GRL の運営・事業内容等の検討を行い、年報の発行等を支援した。